

11月のはりま読書の会で紹介された本

書名	著者	請求記号
たべものやさん しりとりたいかい かいさいします	シゲタ サヤカ／著	E シケ
まぼろしの動物 ニホンオオカミ	たけたに ちほみ／文	48 タケ
100万回生きたねこ	佐野 洋子／作・絵	E サノ
死ぬ気まんまん	佐野 洋子／著	916.4 サ
100万回死んだねこ	福井県立図書館／編著	015 ヒ
越後瞽女(ごぜ)日記	斎藤 真一／著	
瞽女うた	ジェラルド・グロマー／著	384 ク
性からよむ江戸時代	沢山 美果子／著	384 サ
ローマは一日にして成らず(ローマ人の物語Ⅰ)	塩野 七生／著	232 シ
ハンニバル戦記(ローマ人の物語Ⅱ)	塩野 七生／著	232 シ
勝者の混迷(ローマ人の物語Ⅲ)	塩野 七生／著	232 シ
叡山の諸道(街道をゆく16)	司馬 遼太郎／著	915 シ
放課後ミステリクラブ 1	知念 実希人／作	91 チネ
ミミズクと夜の王	紅玉 いづき／著	YA F コウ
雪だるまのひみつ	ルース・エインズワース／作	

～ 読書会 memo ～

今日の参加者は4名と少なかったですが、さまざまなジャンルの本が登場し、楽しい読書の会となりました。

シゲタサヤカさんの『たべものやさん しりとりたいかい かいさいします』は、しりとり大会ならではの事件がおこる楽しい絵本。

『まぼろしの動物 ニホンオオカミ』は小学4年生の女の子が、日本に5体しかない貴重なニホンオオカミの剥製の6体目を見つけるお話。子どもの声に周りの大人がかかわることで、大発見につながりました。

『100万回生きたねこ』は佐野洋子さんの有名な絵本ですが、『100万回死んだねこ』は福井県立図書館で編集された“覚え違いタイトル集”。タイトルを間違って尋ねられるのは「図書館員あるある」で、ページをめくるとクスッと笑ってしまいそうです。

他にもじっくり読んでみたい本をたくさんご紹介いただきました。前回の読書の会で紹介された本を楽しんで読んでいますとの声も聞かれ、これからも紹介の輪が大きく広がっていくことを願っています。

次回は 12月7日(日)午前11時からの予定です。

※変更となる場合があります。HP等をご確認ください。